



基本理念

相手の立場に立つ

令和4年10月発行

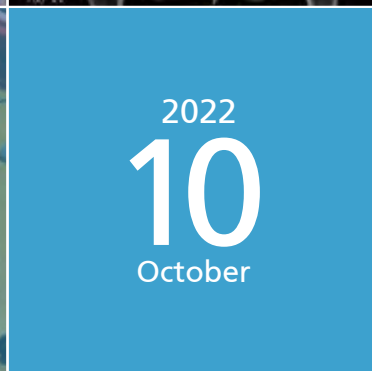
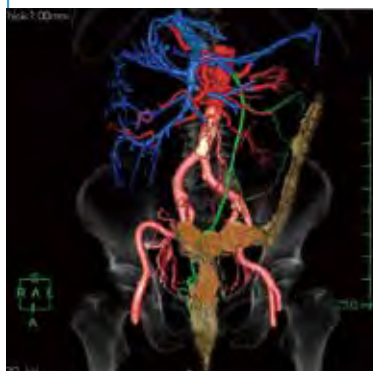
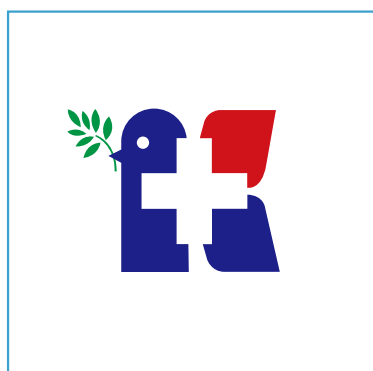
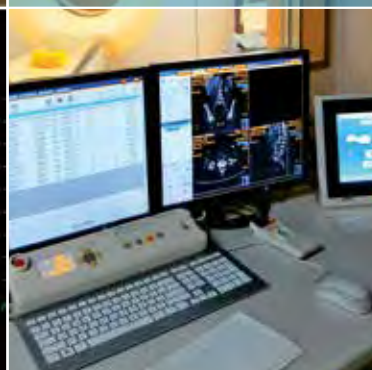
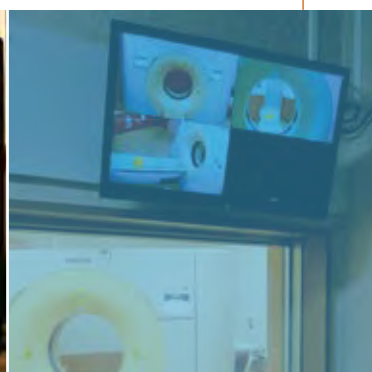
108号

協和中央病院グループ広報誌

はぐるま

目次

世界脳卒中デーに思うこと	2
発達障害のお話	3
看護部通信	4
医療技術部通信	5
事務部通信	5
愛美園の「特定看護師」が新聞で紹介	6
恒徳会だより	7
外来診療担当医表／編集後記	8



世界脳卒中デーに思うこと



協和中央病院
副院長
脳神経外科部長
長 弘之

2006年10月、南アフリカ共和国ケープタウンで開催された脳卒中国際会議で、世界脳卒中機構が結成されました。これを記念し、毎年10月29日を「世界脳卒中デー」と定め、世界各国で脳卒中に関するさまざまなイベントが行われています。

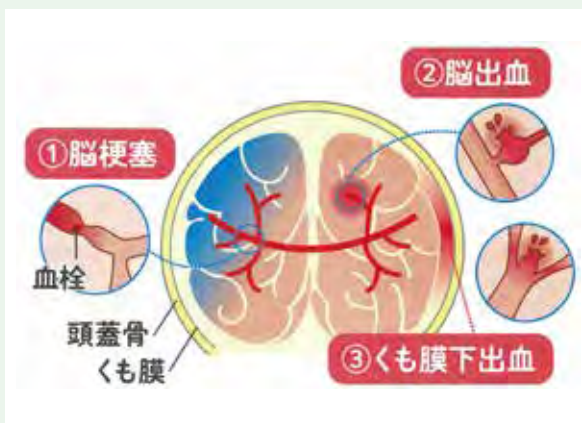
脳卒中とは突然に起きる脳血管障害の総称で、脳の血管が詰まってその先の脳が壊死してしまう脳梗塞、脳の動脈が切れて出血を起こす脳出血、主に脳動脈瘤の破裂によって起こるくも膜下出血に大きく分けられます。日本では昭和30年代までは脳出血の比率が高かったのですが、高血圧治療の普及により減少し、一方で食生活の欧米化に伴い脳梗塞の割合が増えてきています。当院では毎年200例以上の脳卒中の患者さんが入院されますが、約7割は脳梗塞です。

脳出血に対しては血腫を除去する手術が行われることもありますが、出血によって壊された脳を元に戻すことは困難で、主に救命目的の治療となります。くも膜下出血は、ほとんどは脳動脈瘤の破裂によるもので、動脈瘤の再破裂を防ぐ

開頭クリッピング術やカテーテルによるコイル塞栓術が主な治療になります。

脳梗塞に対しては、10年以上前までは有効な治療がありませんでしたが、近年は発症4.5時間以内であればtPAという強力な血栓溶解剤を使用することができます。当院での使用例も増えており、tPAを使用して数時間で言語障害や半身麻痺などの症状が劇的に改善する例もあります。さらにカテーテルによる血栓回収も可能になっており、筑波大や自治医大と連携して治療を行っています。これらの治療が可能なのは発症早期だけであり、「タイム・イズ・ブレイン」ということが提唱されています。脳梗塞の場合、最初の症状が軽くても数時間～数日で症状が悪化してしまう例もあります。突然に起きた言語障害や半身麻痺はほぼ間違いなく脳卒中です。軽いから一晩様子を見ようと思わずに受診してください。できるだけ早く病院に来ていただくことが症状改善の可能性を高めることになります。

日本では脳卒中は死因の第4位ですが、寝たきりや要介護状態になる原因の第1位です。世界では脳卒中の医療体制が不十分な国々も多く、死因の第2位になっています。外科医だった私の父も昭和42年に44歳で脳卒中を発症しました。当時は治療法も確立されておらず、なすすべもなく1週間で帰らぬ人となりました。その後、急速な医学の進歩により、当時は不可能だった治療ができるようになり、社会復帰も目指せる時代となりました。日本の優れた医療の恩恵を受け、充実した生活を続けるためにも、発症早期に受診されることを切に願っております。



お子様が自信をもって生きていくために…

発達障害のお話

発達が遅れている、言葉が出ない、保育園等で一人でポツンとしていて皆と遊ばない、授業中席を離れたり、手足をそわそわと動かして集中しない、忘れ物が多い等の訴えで外来を受診されるお子さんがたくさんいます。

早い場合は乳幼児健診で異常に気付かれますが、5歳児健診、幼保園等の健診、疾患によっては小学校入学後に気付かれる場合もあります。

年齢が進むと改善し普通の発達をする場合も多々ありますが、中には発達障害といわれる、知的発達症(知的障害)、自閉スペクトラム症、注意欠如多動症、学習障害の方も含まれ、複数の障害を合併している場合もあります。最近では大人になってから診断される場合も増えてきました。発達が現在の年齢より数歳遅れていたり、音やにおいに非常に敏感で耐えられなかったり、他の人の感情や人との距離感が分からない場合もあります。好きなことには集中できるが嫌いなことにはまったく集中できずに、時間の切り替えができないようなこともあります。字を1文字ずつしか読めなかったり、正しく書くことができないこ

ともあります。

これらは診察、ご両親や担任の先生からの情報、知能検査、種々のスクリーニングテスト等によって診断されます。すぐ入眠できるか、衝動性が強すぎて困ることはないか等も伺います。疾患によっては症状を改善する薬剤もありますが、患者さんが、自信をもってこれからの長い人生を送れるように、家族や周囲の体制を整えていくことが、最も大切です。

すぐ兄弟を殴ったり、スーパー等でどこかに駆けていってしまったり、宿題をなかなかやらない、言っても聞いていないように見えることが続くと、親も嫌になってしまい言葉も荒くなってしまうでしょう。しかし、悪いことに対しては騒がずに1回だけ静かに注意する、できたことに対しては何倍も褒める、してもらってうれしいことには「ありがとう」と言う。これだけでお子さんの気持ちも穏やかになりますし、親のまたしかってしまったという罪悪感も少なくなるでしょう。

お子様の生活に不安があったら、ぜひご相談ください。

協和中央病院
小児科部長
中原 智子



男性看護師として 育児休業を取得して

協和中央病院
北1階病棟
看護師 吉岡 大輝



私は、北1階病棟で夜勤専従看護師として勤務しています。今回、男性看護師として初めて育児休業を取得しました。3人の親になることが分かり家族が増える喜びを感じましたが、同時に核家族のため、仕事と育児が両立できるかと不安を感じ、育児休業を取得できないか所属長に相談しました。病院からも快諾をいただき、また病棟スタッフの協力のもと2か月間の休業取得をすることになりました。

昨年12月に第3子が生まれ育児休業がスタートしました。今までも「イクメン」として自信があったのですが第2子とは年子であるため、夫婦だけではまったく手が足りず多忙な日が続きました。子どもたちは、日々成長を見せてくれ、充実した毎日を過ごすことができました。この育児休業を通じて改めて子育ての大変さを知り、産後の母親の精神的・肉体的な疲労を考えると、父親も育児にどんどん介入していくべきだと思いました。近年、男性看護師が増える中、育児参加は、子どもや

親にとっても同じ時間を共有する重要な時期であると思います。貴重な時間をいただき感謝しています。



「看護の日」を 知っていただくために

協和中央病院
新館3階病棟
看護副係長 小沼 典子



5月12日は「看護の日」です。フローレンス・ナイチンゲールの誕生日に由来し、ナイチンゲールの日とも呼ばれます。看護の心・ケアの心・助け合いの心を育むきっかけとなるように制定されました。近年はコロナウイルスの影響で、地域の方々を対象とした「まちの保健室」を実施することが困難な状況が続いていました。コロナ禍ではありますが、少しでも多くの方に看護の日を知っていただきたく、今年度は当院に来院された外来患者様を対象に看護の日グッズを約100人の皆様に配布させていただきました。興味を持っていただき「看護の日って何だい?」などと聞いてきてくださる方もいて、少しでも多くの方に看護の日を知っていただく

機会が設けられたのではないかと思います。今後コロナウイルスの状況にもよりますが、新しい環境に順応しながら、地域の皆様との交流の場を持ち続け、より地域と医療・看護が支え合っている温かい社会が作れるようになってほしいと思います。



病棟・外来クラークのユニフォームが新しくなりました

協和中央病院
看護管理室 クラーク主任
細谷 みゆき

6月より病棟・外来クラークのユニフォームを動きやすく、院内の雰囲気が柔らかくなるような色合いのデザインに変更しました。

私たちクラークという職種は看護部に所属し、看護補助業務(主に事務的業務)を担当し、病院で働く医師や看護師のサポート、他部署との連携業務を行っています。

今の医療現場に求められているのは医師、看護師の負担軽減のための取り組みです。私たちは看護師が患者の側に寄り添える時間が増えるように、特に業務負担となっている事務作業やデータ管理等を行い、病棟では入退院の手続き、面会者対応、診療材料物品の管理等を担当し、外来においては検査の説明や入院時の対応等を行っています。

入院患者様やご家族とかかわる機会も多いため、患者様の不安を少しでも軽減できるように真摯な対応を心がけ円滑に業務を遂行してまいりたいと思います。



CT検査による被ばくについて

■一般的なCTにおける患者被ばく

放射線検査による被ばくの身体的影響を表すときに、指標として実効線量(mSv)といわれる単位が用いられていますが、CT検査ではDLP(mGy・cm)というCTでのみ使用されている単位を用いて、被ばく線量を計算しています。

右の表はCT検査での一般的なDLPの基準値を示しています。当院でもこの基準値



Brilliance iCT (256列 被ばく低減技術搭載)

に合わせて検査内容を作成しており、これを実効線量に換算すると20mSv以内ですべてのCT検査を行っていることとなります。一般的に身体への影響が起こり始めるのが100mSvですから、CT検査における身体への影響はほとんど起こらないといえます。

さらに、当院の256列マルチスライスCTには、管電流自動可変機能や逐次近似法を応用した画像再構成などの被ばく低減技術が搭載されていますので、従来に比べて低線量での撮影が可能です。



協和中央病院
放射線技術科
主任 深谷 元気

部位	DLP
胸部	510
心臓	1300
腹部(造影)	2100
全身	4000
全腹部	880
胸腹部	1200
全脳	1350

■何度も検査していいの? 子どもは?

当院では、年間約4500人の患者様に約6500件のCT検査を実施しています。ですから、複数回検査を行っている患者様もいることとなります。その中には、何度もCT検査をすることで体に影響が出てしまうのではないかと心配になってしまう患者様もいらっしゃると思います。放射線による被ばくは、ある一定の放射線量を越えた量(しきい線量)の放射線により、身体的な影響が発生します。CT検査での放射線量はしきい線量よりも少ないだけでなく、次の検査までの間隔を空けることにより、身体への影響を減らすことができます。低い放射線量であれば、1回の検査で受けた放射線による影響は、通常数日のうちに修復されます。また、数日のうちに検査が必要な場合でも、やむを得ない場合を除き、レントゲン撮影などのより被ばくの少ない検査や、時間はかかりますが被ばくのないMRI検査で補うなどの工夫をして、被ばくを減らす努力をしています。

また、お子様にCT検査が必要になってしまった場合は、体の大きさに合わせて必要な放射線の量を設定して検査を行っているため被ばくは少なくなります。また、基本的には小児の患者様に何度も検査を行うことはありません。

患者様の体をよく調べるためにはCTは欠かすことのできない検査ですから、放射線技術科スタッフも心配なく検査を受けていただきたいと考えております。ご不明な点や、疑問な点がございましたらお気軽にスタッフまでご質問ください。

事務部通信

医療秘書課(医師事務作業補助者)紹介

協和中央病院
医療秘書課
副課長
関 弘史

私たち医療秘書課(医師事務作業補助者)は医師の行う業務のうち、事務的な業務をサポートする職種です。患者様の外来診察時に私たちが医師の代わりに事務作業を行うことで、医師は本来の業務に専念することができ、患者様と向き合う時間も増やすことができます。

今回、私たちのユニフォームが新しく変わりました。今までの白衣からチュニック・パンツスタイルとなり機能的になりました。心機一転、新たな気持ちで業務に励みます。



愛美園の「特定看護師」が新聞で紹介されました

2022年(令和4年)8月2日(火曜日)

富山

富山

富山

富山

医療ルネサンス No.7820



変わる看護師

2/6

医師の代わりに管交換

「おなかの管を入れ替えますね」

7月上旬、茨城県桜川市の民家で、訪問看護ステーション愛美園の看護師村上弘子さん(37)が、ベッドに横たわる平沢勝美さん(76)に声をかけた。

平沢さんは2015年、外出先で転倒し、寝たきりになった。マヒが残ったため、おなかに穴を開けて膀胱まで管を通す「膀胱ろうじ」で尿を出している。

この日は、2週間に1回の管を交換するタイミング。村上さんは、ゴム手袋をはめ、管を抜き、滅菌したピンセットで、新しい管を手際よく入れた。

そばで見守る平沢さんの妻澄子さん(80)は、「体に管を入れた夫の介護は不安もあるけれど、困った時は、身近な看護師さんに頼れるのでありがたい」と話す。園は、排せつや栄養補給



膀胱に入れた管が抜けないように処置をする村上さん(茨城県桜川市で)

のため体に入れた管の交換は、高度な技術や知識が求められる「特定行為」の一つとする。通常は医師が担当が15年、所定の研修を受けた看護師は、事前に医師と決めた範囲なら、自らの判断で行えるようになった。

村上さんは、オンラインと実習を合わせ1年弱の研修を受けた。「管を入れ替

えろ手技を身につけるだけでなく、感染などのトラブルに対応する自信もつきました」と語る。

愛美園では村上さんら2人が、管の交換のほか、床ずれで壊死した皮膚の切除などの特定行為ができる。

緊急時の対応も認められている。同園の訪問看護を利用する患者の場合、以前は、管が抜けた時は、医師を呼ぶか、受診する必要があった。今は、要請を受ければ、2人のい

ずれかが交換に向かう。同園所長の中島

「勝美さん(80)は、1年前の患者に必要な行為をすべくにできる意義は大きい。看護師が研修を受けやすい環境を整えることが大切です」と話している。

だが、現在、研修の修了者は約4800人にとどまる。思うように広がらない理由として、研修できる医療機関が限られていることや、高額な研修費用の負担などが指摘されている。

養成に携わる自治医大看護師特定行為研修センター(栃木県下野市)教授の村上礼子さんは、「確かな技術を持った看護師が、目の

由美子さんは、「定期的な交換のために受診するケースもありました。看護師が担えば、家族が寝たきりの患者さんを病院に連れて行く負担が減り、多忙な医師の助けにもなる」という。

厚生労働省は、研修を導入した当初、特定行為ができる看護師を10万人以上養成する目標を掲げた。

過去のレシビ

よみうりグループ

特定看護師は、2015年に「特定行為に係る看護師の研修制度」が施行されたことで誕生しました。円滑な診療体制を整えるために、特定看護師の活躍が期待されております。現在、訪問看護ステーション 愛美園では、特定行為研修終了看護師は2名おります。



恒徳会だより

細やかな夏の思い出

コロナ禍で、外出や外泊、行事などが自粛される日々が続いています。利用者様のストレスがたまっている中で、気分転換を目的として、真夏の猛暑の日に「かき氷」を提供させていただきました。今年は『いちごミルク味のカットフルーツ載せ』でした。カットフルーツに、ブルーベリーといちごを使用し、利用者様には、



目で楽しまれている方もおり「こんな豪勢なかき氷食べてもいいの？」や「きれい」などたくさんの声を耳にすることができ、利用者様一人ひとりが目を輝かせておりました。一口召し上げられた利用者様からは「おいしい」「冷たい」「頭がキンキンする」など、とても良い表情が見られました。

早くコロナが収束し、これまで行っていた行事や外出、外泊ができるようになることを願っております。

すみれ園



生活支援員
大島 美由紀

堇授園



生活支援員
渡辺 寛子

園内縁日

今年は、8月12・17・18・19日の4日間に分け、感染症対策をして食堂にて午前と午後に分け6名ずつ密を避け短時間で園内縁日を行いました。

参加者全員一緒に行うことができないのが残念ですが、飴すくいでは真剣な表情で自分の狙ったものがすくえそううれしさにあふれんばかりの笑顔になり、ミニボウリングでストライクを出すと一緒に参加している利用者様も喜びを分かち合う姿が見られました。かき氷は、利用者様自身がメニューから選んだシロップ・トッピングをしてもらうとうれしそうに笑みが絶えずおいしいと言いながら、ほおばっていました。時に頭にキーンときたと顔をゆがめながらも、とても満足そうでした。紐くじでは、紐を引く間のドキドキ感を楽しみ、当たりを引くとうれしそうに受け取っていました。



まだ制限のある生活が続くと思われませんが今後も毎年飽きのこない内容を考え、利用者様に楽しんでもらい笑顔あふれる生活になるよう園内行事を計画していきたいと思ひます。

感染症対策の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症対策の取り組みとして、定期的に感染症対応の勉強会を開催し、感染症発生時に行うゾーニングのシミュレーションを実施しています。利用者様が共同生活をしている入所施設では、感染者と濃厚接触者を特定し、早急に隔離対応をすることが大切になります。



毎回発生状況を設定し、ゾーニングのエリアの準備や感染者の移動、各部署の動きの確認や物品等の準備など、訓練を繰り返し行うことで、職員の感染症対応のレベルアップを図っています。

桃香園



事務長
久野 芳照

新型コロナウイルスについては終わりが見えない状況が続いていますが、感染症は新型コロナウイルスだけではなく、施設内で感染症が発生した際に迅速な対応ができるように、今後も感染症に対する正しい知識の習得と、訓練を繰り返し実施していきたいと思ひます。

外来診療担当医表 令和4年10月

() 専門科目

診療科		月	火	水	木	金	土	
脳外科	午前	1	中原	中原	中原	中原	第1、3 中原	
		2	五味	長	黒川	黒川/第3 自治医大	大城	黒川
		3						第2、4、5 長
外科	午前	1	高坂	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤
		2	宮原	宮原	高坂	宮原	高坂	高坂
		3					宮原	
内科	午前	1	玉野	玉野	玉野	高村	海老澤 (漢方外来)	第2、4 長山
		2	正和 (循環器)	大内	木村	飯田 (循環器)	磯田	種ヶ島
		3	福島	磯田	阿部田	福島	加藤(夏) (内分沁内科/糖尿病)	(予約)新保 (循環器内科)
		5	岡田 (内分沁内科/糖尿病)	北川 (循環器)	磯田	阿治部 (消化器)	大内	
	午後 (予約のみ)	7	小林 (呼吸器)		飯島 (呼吸器)			
		1	阿治部 (消化器)	北川 (循環器)		小笠原 (神経内科)	加藤(夏) (内分沁内科/糖尿病)	
		2	清水 (循環器内科)					
	3	岡田 (内分沁内科/糖尿病)						
●内科外来の午後は予約のみとさせていただきますのでご了承ください。								
専門外来	午後			加藤(土) (漢方専門外来)				
小児科	午前	1	(予約) 中原	長尾	長尾	(新患予約) 中原	(予約) 中原	自治医大交代制
		2		(予約) 中原				第1 (予約) 中原
	午後	1	(予約) 中原	長尾		(予約) 中原		
		2	獨協医大交代制					
整形外科	午前	藤田			藤田	萩原	第1、3、4、5 木村	
●月・木の整形外科は予約と紹介患者様のみ、金・土は大学診療のため時間前に受付終了となります。土(第2)は休診となります。予約外の患者様はお待ちいただきますのでご了承ください。								
痛みの外来	午前			(予約) 佐藤				
皮膚科	午前・午後		篠崎			神賀		
泌尿器科	午前		別納	植松	神原			
眼科	午前・午後		高山	高山 午前のみ	松原	高山 午後は予約のみ		
歯科 歯科口腔外科	午前 (土は午前のみ)	1	串田	串田	串田	串田	大谷津	串田
		2	大谷津	大谷津	大谷津	大谷津	土肥	岡田・土肥交代制
		3	岡田	薄井	杉浦	薄井	薄井	薄井
		5			薄井	第1、3 仙名		
	午後	1	串田	串田	串田	串田	大谷津	
		2	大谷津	大谷津	杉浦	大谷津	土肥	
		3	岡田	薄井	薄井	薄井	薄井	
	5	第2、4 佐瀬						
専門外来	午前	1	第3 野口			第1、3 森		

※受付時間《午前の部》

月・火・木・金 (7:30~11:30) 診療開始 9:00
 水・土 (7:30~11:00) 診療開始 9:00
 歯科・歯科口腔外科 (8:30~11:00) 診療開始 9:00

※水・土の午後 及び 日・祭日は、休診です。

※診察の際は、保険証をご提出ください。

《午後の部》

皮膚科・眼科 (13:00~15:30) 診療開始 14:00
 ＊眼科(木) (13:00~15:00) 診療開始 13:30
 内科 (13:00~16:30) 診療開始 14:00
 小児科 (14:00~16:30) 診療開始 14:30

＊小児科(木)・中原医師予約 (13:00~16:30) 診療開始 14:00

歯科・歯科口腔外科 (13:30~16:00) 診療開始 14:00 水の午後も診療します。

※受付時間外及び休診日に救急診療を希望される方は、あらかじめ電話でお問い合わせください。

安心が地域に根ざす 社会医療法人恒貴会・社会福祉法人恒徳会

協和中央病院

脳神経外科・外科・消化器科・内科・漢方内科
 ・呼吸器科・ペインクリニック内科・整形外科
 ・小児科・放射線科・皮膚科・泌尿器科
 ・リハビリテーション科・麻酔科・眼科
 ・歯科・歯科口腔外科

茨城県筑西市門井1676番地1
 電話0296-57-6131(代)
 E-mail: kyowa@kokikai.com

療養病床

協和南病院

茨城県筑西市門井1674番地1
 電話0296-57-5133(代)
 E-mail: minami@kokikai.com

介護老人保健施設

協和ヘルシーセンター

茨城県筑西市門井1669番地2
 電話0296-57-6030(代)
 E-mail: healthy@kokikai.com

大和クリニック

茨城県筑西市大玉2513番地12
 電話0296-58-7788(代)
 E-mail: yamato@kokikai.com

訪問看護ステーション

愛美園

茨城県筑西市大玉2513番地12
 電話0296-20-6780(代)
 E-mail: aibien@kokikai.com



障害者支援施設

すみれ園

茨城県筑西市門井1677番地21
 電話0296-57-5125(代)
 E-mail: sumireen@kohtokukai.jp

障害者支援施設

堇授園

茨城県筑西市門井1687番地1
 電話0296-57-3400(代)
 E-mail: kinjyuen@kohtokukai.jp

障害者支援施設

桃香園

茨城県筑西市大玉2513番地10
 電話0296-58-7870(代)
 E-mail: tohkaen@kohtokukai.jp

新型特別養護老人ホーム

恒幸園

茨城県筑西市向川澄98番地1
 電話0296-57-7268(代)
 E-mail: koukouen@kohtokukai.jp



編集後記

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。〇〇の秋という言葉はたくさんありますが、コロナウイルスの流行が長引くなか従来通りとはいかず、秋の楽しみ方も大きく変わっている方も多いのではないのでしょうか。秋は、気温湿度ともにちょうどよく、何事にも集中して取り組みやすい季節です。コロナ禍だからこそ、例年とは違う〇〇の秋を探してみたいかがでしょうか。

また、朝晩の寒暖差が大きくなる季節でもありません。体調管理にお気をつけください。最後に、はぐるま108号の発行にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

(廣瀬)

※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。

●発行責任者／長山辰治

●編集委員／相澤明美 飯泉茂徳 杉田恵美子

野村正浩 高松紀平／安達弘毅 廣瀬俊樹